

柏ビレジ自治会便り

2017/12月号



# 柏ビレジ・ニュース

2017年12月16日  
柏ビレジ自治会発行  
自治会事務局(自治会館)  
TEL 04-7132-1925  
FAX 04-7132-1965

柏ビレジ自治会ホームページ <http://kashiwa-village.com/>

## サンタクロースの由来! どの国の人?



### 12月25日は、クリスマスですね。

クリスマスはChrist(キリスト)とmas(ミサ=礼拝)が語源と言われています。また、一般的には、クリスマスイブはChristmas Eveと書くため、eve = eveningから前夜と捉えている方もいらっしゃいますが、イエス・キリストがいた時代は、ユダヤ暦という暦が使われており、それによると1日の始まりは太陽が沈む夕方でした。つまり、クリスマスイブは前夜という意味ではなく、クリスマスの始まりという意味なのです。

ところで、子供の頃、クリスマスが近くなると「悪い子のところにはサンタさん来てくれないんだから」と親に怒られた経験は、誰しも一度くらいはあるのではないのでしょうか。そして、親になった今は子供を昔の自分と同じように叱るなんて事も…。



さて、サンタクロースは、4世紀の東ローマ帝国に実在した教会司教聖ニコラウスがモデルだと言われています。彼はとても親切で優しく、貧しいために娘をお嫁に出す事が出来なかった家の煙突から金貨を投げ入れてあげました。そしてその金貨のおかげで、その家の娘は無事に結婚する事が出来たと言います。その際、彼が投げ入れた金貨が暖炉の近くに吊るしてあった靴下の中に入っていた事から、今でもクリスマスの夜に靴下を吊るしておく、翌朝そこにプレゼントが入っているという風習に繋がっているのだそうです。ご存知でしたか? (広報部 秋山 賢一)



柏ビレジ自治会からのお知らせ

①



### 柏ビレジ餅つき大会

柏ビレジ自治会主催恒例の「柏ビレジ餅つき大会」が来年2018年1月14日(日)11:00~14:00に開催されます。毎年恒例ではありますが、当日はつきたてのお餅に粒餡、こし餡、きな粉と3種類のお餅に、けんちん汁に日本酒が提供されます。開催にあたり、実行委員会を中心に進めていますが、多くの人手が必要であり、自治会全役員、サポーター・アドバイザー・ビレジ内ボランティアの皆様、さらに自衛隊のご協力も得て開催いたします。楽しい大会を目指しておりますので、ぜひご家族お揃いでお越しください。



(秋冬事業部長 森本 徹)

【日時】 2018年1月14日(日) 11:00~14:00

【場所】 柏ビレジ近隣公園(雨天、降雪は自治会館)

柏ビレジ自治会からのお知らせ

②



### 新春凧あげ大会

田中地域ふるさと協議会主催恒例の「新春凧あげ大会」が来年2018年1月28日(日)10:00~14:00に開催されます。開催場所は水堰橋隣の利根運河堤防です。寒風に上がる凧は勇壮であり、子供たちの夢を大きく

広げます。近頃子供たちの凧あげする姿がめっきり減りました。そこで晴れた日には筑波山をはじめ、日光連山まで眺望できる利根運河堤防で、日頃凧あげをする機会の少ない子供たちに凧あげを体験させませんか。(秋冬事業部長 森本 徹)

【日時】 2018年1月28日(日) 10:00~14:00

【場所】 水堰橋隣の利根運河堤防

【駐車場】 新湯運輸駐車場、白寿荘駐車場

※雨天の場合: 田中近隣センター体育館 (ペーゴマ、めんこ、羽根つき、けん玉)

柏ビレジ自治会からのお知らせ

③



### 冬季防犯パトロール

冬季夜間防犯パトロールは、12月2日(日)から24日(日)の土・日曜日、計7日間実施しております。花野井交番の話では、最近ビレジ内での事故・事件の発生はないとのことですが、隣接する地域では、車を狙った犯罪や、振り込め詐欺、痴漢などの被害が発生しており、しかも増加傾向にあるそうです。

パトロールの拍子木の音や掛け声は、地域の皆さんの防犯意識を高め、犯罪抑止につながります。ぜひパトロールに参加してください。(防災部 三笠 浩子)



## 委員会便り

### 活性化委員会

本委員会は、「誰もが住み続けたいと思える街づくり」を目指して活動している委員会で、今後取り組むべきテーマとして、昨年度4つのテーマ、①児童や若い世代向け施策、②魅力ある公園作り、③商店街の活性化、④交通サービス、を設定しました。

今年度は初めに、昨年度実施した家族構成アンケートの分析を行いました。1,420世帯の方から回答頂き(回答率:92.3%)、65~74歳の方の比率が高い(32.8%:1,164人)ことは想定通りでしたが、50歳未満の方が世帯主のご家庭が11.9%と意外に多く、居住10年未満の世帯が12%に達する等入居が進んでいる傾向が見受けられました。

続いて①児童や若い世代向け施策についてもニーズを把握するため、5月に子育て世代向けアンケートを実施しました(128世帯に配布し106世帯から回答)。柏ビレジが存続し続けるためには、寄せられた様々な要望に応え、子育て世代にとって魅力ある街にすることが重要です。親族と同居・近所に居住が約5割と高かったことが、相互支援の必要性を示しています。活性化委員会では、要望が多かった、a) 学校の開門を早める、b) 公園への遊具設置、c) 登校時の見守り活動への対応を検討しました。a)については、開門と同時に校内の子供達の管理責任を負う学校側としては対応が難しいということでした。b)については、8月に柏市公園管理課へ要望書を提出しました。その結果、鉄棒を設置してもらえることになりました。設置場所・時期は今後の調整です。なお、別途第1公園に木馬を設置してもらえることになっています。c)については、調査を終了し、人数・時間帯・場所・プロセス・支援者の募集等、詳細を詰めているところです。

④交通サービスについては、柏市交通政策課に公共交通の現状と今後の計画を、UDCK(柏の葉アーバンデザインセンター)と柏市北部整備課に柏たなか駅・柏の葉キャンパス駅周辺の開発状況をヒヤリングしました。その結果前者は「長期的にはコンパクトシティ構想に基づく計画を基本とするが、短期的には地域との連携で改善を図りたい」と考えていること、後者は「交通ネットワークも開発の一環としての検討課題」と考えていること、両者とも活性化委員会が解決策の一つとして考えている案を選択肢の一つとして想定していることが分かりました。何がクリアされればその案が実現できるか、更に検討を深めたいと考えています。自動運転システムの進歩も見定めながら、自治会が自営する案についても並行して検討していきます。

4つのテーマとは別に、ビレジサポートの支援を受けて「持続可能な街づくり」を目的としたシンポジウムの開催準備を進めています。詳細が決まりましたら改めてご案内します。皆様に参加頂ければ幸いです。(活性化委員会 委員長 村上 伸二)



### 環境維持委員会

本委員会は、柏ビレジの環境維持・改善策を立案・提言・実行することを目的とした委員会で、今年度は、水辺の公園部会、空家対策部会、連絡協議会に分かれて活動しています。本号では水辺の公園部会の活動をご紹介します。水辺の公園部会は、水辺の公園の水質と景観の改善を目的として活動している部会で、柏市との定期的な意見交換会を最大限に活用して活動しています。

柏市との共同調査の結果、周辺には水質改善に使える水源が無く、逆に井戸水がアオコ発生最大の要因と想定されました。現在井戸水の供給を停止し、水質検査・透視度検査を実施しながら状況注視しています。その評価は雨量等天候の影響を踏まえて行う必要があり、より正確な評価ができるよう部会メンバーによる簡易検査と観察を継続し柏市に情報提供しています。

活動を通じ柏市にはこれまで、各種調査、水路の土砂の撤去、ビオトープの葦の刈り取り、井戸付近の補修、放射能濃度測定等を実施してもらいました。今年度は、第三調整池(旧汚水処理場横)と水路部の浚渫の実施も検討してもらっています。

第一調整池(水辺の公園横)の葦の刈り取りを独自の活動として実施しており、今年度も有志のご協力を得て11月に実施しました。第一調整池には多数の鯉が生息しています。鯉は水質汚濁の一因です。どんな生物がどれくらい生息しているか11月に調査してもらいました。結果の報告を待って、水質改善策として提案されている干し上げの実施是非を検討する予定です。冠水対策としてかかせない第三調整池のポンプ場の改修フォローも役割の一つです。工事終了後には、改修内容と効果について事例を踏まえて説明を受ける予定です。(環境維持委員会 委員長 村上 伸二)



2017.5撮影